

令和6年度 病院事務局の運営方針

局	病院事務局	局長	中川 拓也
---	-------	----	-------

【基本方針】

市立柏原病院では、市立柏原病院経営強化プランに基づき、新興感染症への対応を含めた急性期医療など、地域医療を担う基幹病院として果たすべき役割を再認識し、地域医療の充実と効率的な医療提供を図り、地域医療ニーズに沿った病床運営を進めてまいります。

【重点目標】

1	目標	(1)	安全で安心して健やかに暮らせるまち	分野	医療・保健	令和6年度 達成状況
	医療提供体制の充実					A
2	目標	(1)	安全で安心して健やかに暮らせるまち	分野	医療・保健	令和6年度 達成状況
	持続可能な医療提供体制の確保					D

【達成度について】

- A：達成（目標を達成することができた。100%）
B：概ね達成（概ね目標どおり達成することができた。70%以上100%未満）
C：一部達成（目標の一部を達成できた。50%以上70%未満）
D：未達成（目標達成に向け取り組んだが、目標達成に至らなかった。50%未満）
E：未実施（事業の取りやめなどにより評価不能又は困難。0%）

局	病院事務局
---	-------

重点目標 1	医療提供体制の充実
--------	-----------

今年度の達成目標	達成状況	達成度
地域医療の拠点として、当院が保有する医療機能を効率的、効果的に提供できるよう地域の診療所との連携強化を図ります。	令和6年度の紹介患者数は6,893人となり、紹介率は69.3%となりました。このため、令和6年度に目標としていた紹介率54.7%を上回る結果となりました。	A 達成

具体的取組	具体的な取組実績
地域医療機関との連携強化に向けた課題整理を行うとともに年間を通じ継続した訪問活動を実施します。	近隣医療機関303箇所を訪問しました。また、大阪はびきの医療センターと相互が有する医療機能を効果的に活用するため令和6年9月に地域医療連携協定を締結しました。
所管室・課	医事総務課

総合評価・総括	全体の達成度
1年間を通じた経営コンサルタントを活用した訪問活動により紹介患者数は大きく増加しており、地域の医療機関との連携の強化は図れたと考えます。	A 達成

今後検討すべきこと
次年度以降は、訪問活動を強化させるため訪問エリアの拡充などを検討してまいります。

局	病院事務局
---	-------

重点目標 2	持続可能な医療提供体制の確保
--------	----------------

今年度の達成目標	達成状況	達成度
急性期から回復期まで切れ目なく提供できる医療体制の強化を図り、コロナ禍により低下した病床稼働率の回復に取り組みます。	令和6年度の救急搬送件数は1,784件となり、令和6年度に目標とする1,750件は上回ったものの、年間病床稼働率は67.6%と目標としていた81.6%を大きく下回る結果となりました。	D 未達成

具体的取組	具体的な取組実績
救急患者等の受入強化に向けた課題整理を行うとともに病床を効率的に運用できるシステムの構築に取り組みます。	救急搬送の円滑な受入れに向けた協議を大阪南消防組合と定期的（月1回）に開催しました。また、経営コンサルタントを加えた院内病床管理会議を定期的に開催しました。
所管室・課	医事総務課

総合評価・総括	全体の達成度
定期的な会議の開催により病院と救急隊間での課題の共有及び効率的な病床運用等に取り組んだものの目標としていた年間病床稼働率は達成できませんでした。	D 未達成

今後検討すべきこと
病床稼働率の向上に向け、他の医療機関との密接な連携に取り組むとともに、救急受入に対する医療提供体制の強化等新たな患者さん獲得に向けた方策を検討してまいります。